

# So-net Media Networks

2017 年3月期決算説明資料

Copyright © 2017 So-net Media Networks Corporation. All rights reserved.

# 目次

01

2017年3月期決算概要

P03

02

2018年3月期業績予想

P15



So-net  
Media Networks

# 2017 年 3 月 期 決 算 概 要

## 決算ハイライト(サマリー)

(単位:百万円)

前期比

連結業績	売上	<b>6,961</b>	全ての指標において 会社予想を達成  * 2016年5月発表数値 売上6,700 営業利益300 当期純利益225	<b>+23.7%</b>
	営業利益	<b>324</b>		<b>+10.2%</b>
	当期純利益	<b>250</b>		<b>+3.7%</b>

DSP	売上	<b>4,135</b>	新商材「ダイナミッククリエイティブ」が成長を牽引	<b>+31.9%</b>
アフィリエイト	売上	<b>2,466</b>	ポートフォリオの多様化が順調に進行	<b>+15.2%</b>
メディア プランニング	売上	<b>360</b>	ニュースアプリ「News Suite」の 広告枠販売を開始	<b>+1.9%</b>

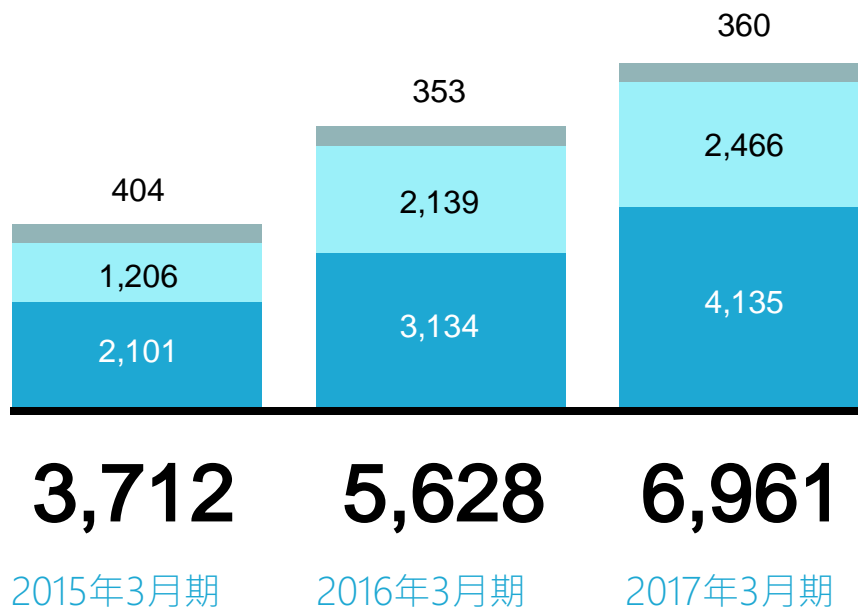
決算ハイライト(売上)

# 全事業 順調に拡大

■ メディアプランニング (単位:百万円)

■ アフィリエイト

■ DSP



前期比

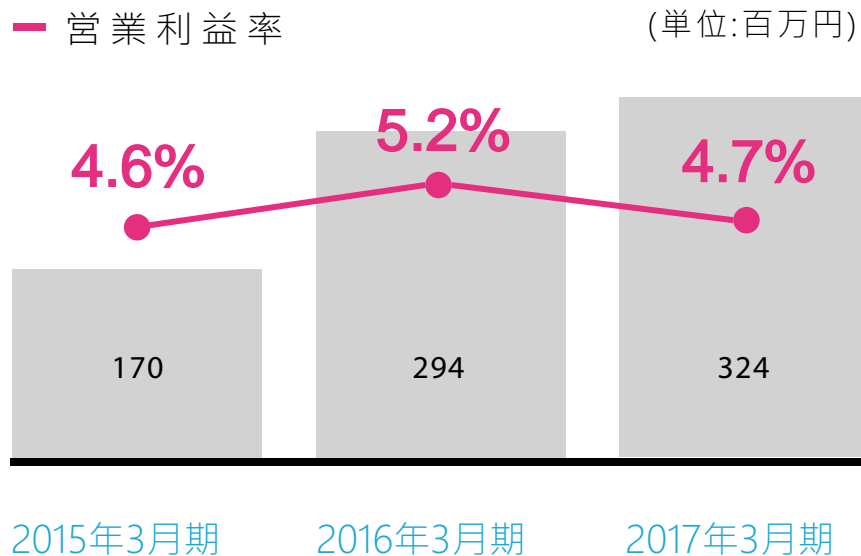
+23%

※ 2017年3月期より連結決算へ移行しており、  
2016年3月期は非連結の実績を表記しております。

決算ハイライト ( 営業利益)

# 営業利益

先行投資を補って  
増益



前期比

+10%

※ 2017年3月期より連結決算へ移行しており、  
2016年3月期は非連結の実績を表記しております。

決算ハイライト ( 売上原価)

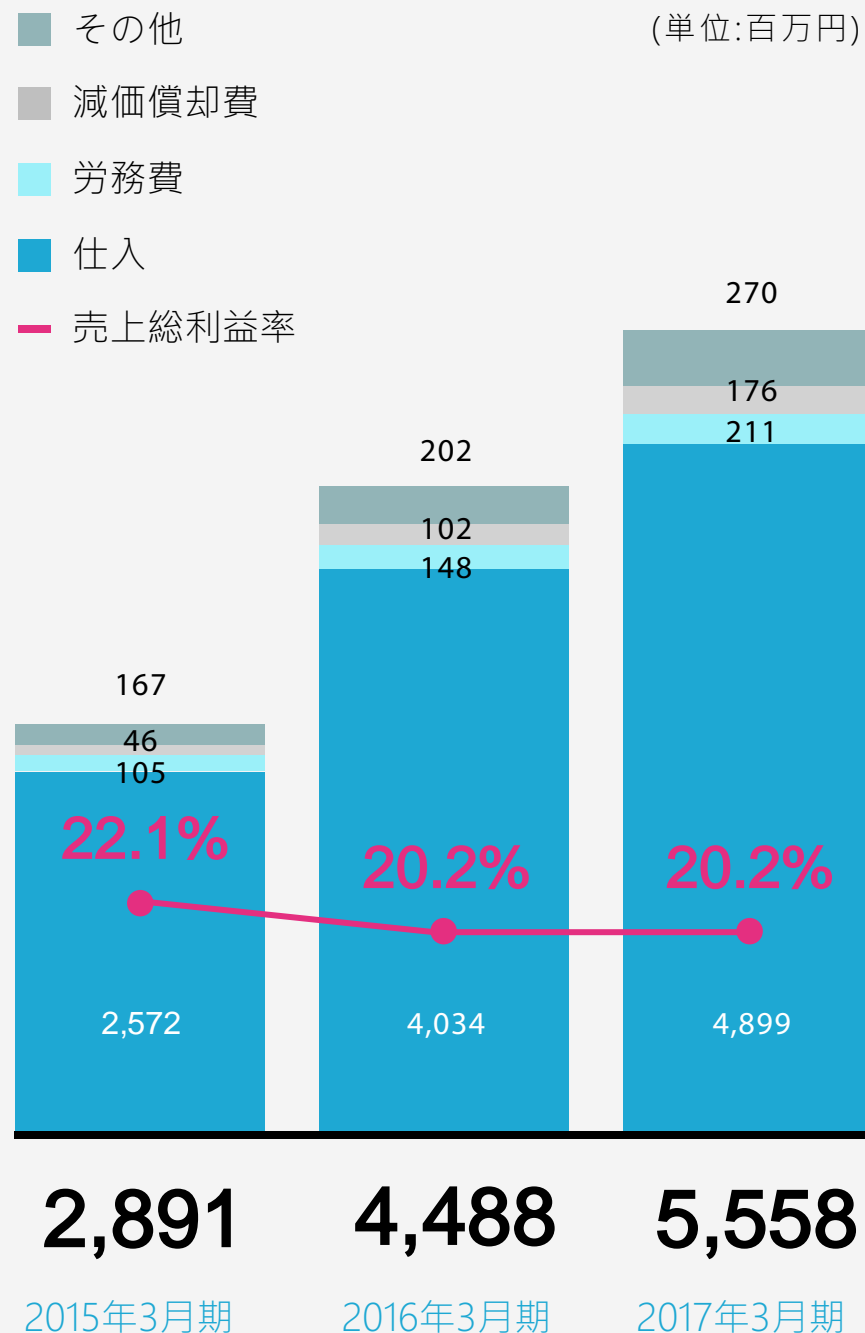
## 売上総利益率 前期と同水準

+ 要因 : DSPの収益力強化

- 要因 : アフィリエイト拡大

人工知能開発

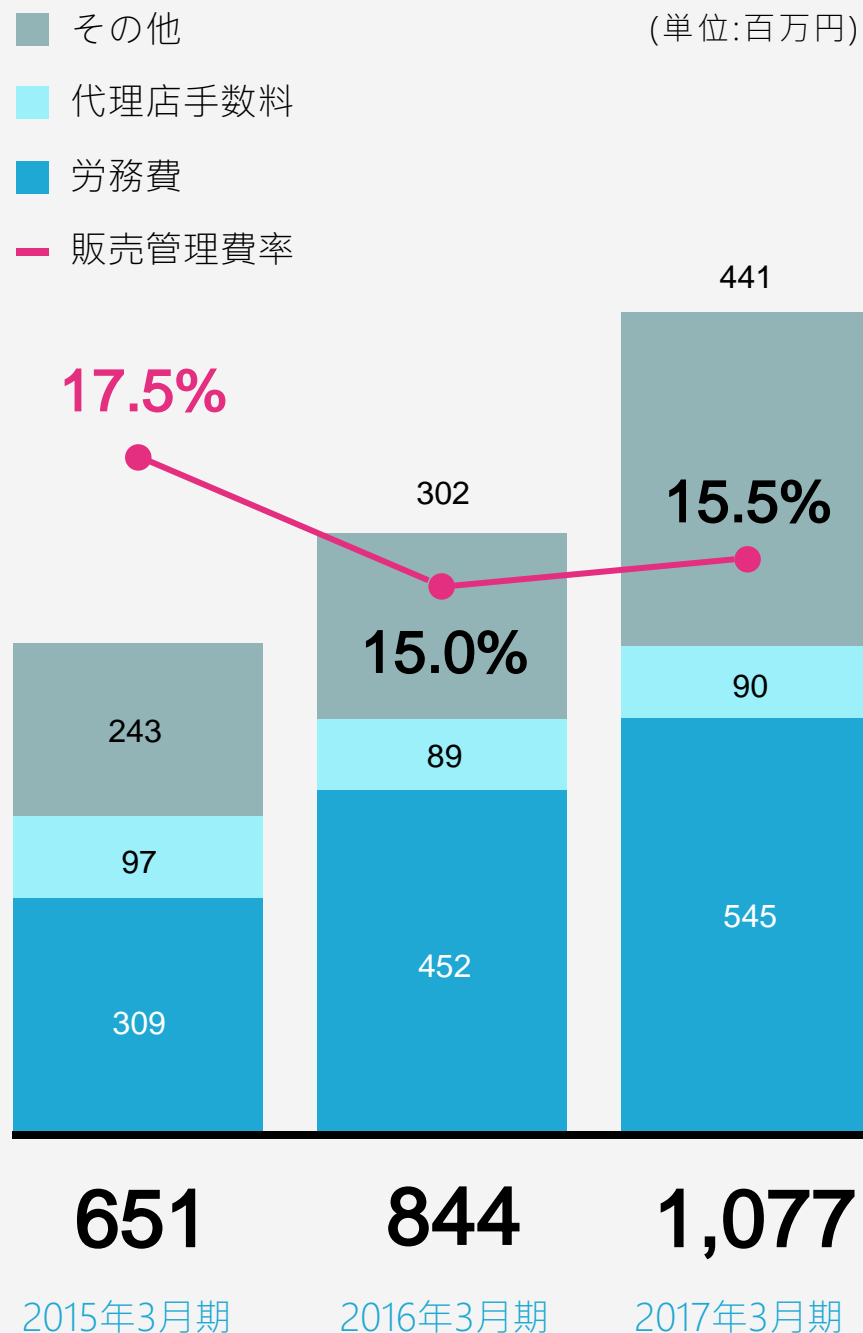
※ 2017年3月期より連結決算へ移行しており、  
2016年3月期は非連結の実績を表記しております。



## 決算ハイライト ( 販管費 )

人材採用・教育  
オフィス増床等の  
先行投資により  
販管費率上昇

※ 2017年3月期より連結決算へ移行しており、  
2016年3月期は非連結の実績を表記しております。





## 決算ハイライト ( 損益計算書)

(単位:百万円)

	2016年3月期	2017年3月期	前期比
売上高	5,628	6,961	+ 23%
売上総利益	1,139	1,402	+ 23%
販売管理費	844	1,077	+ 27%
営業利益	294	324	+ 10%
営業利益率	5.2%	4.7%	△ 0.6pt
経常利益	278	324	+ 16%
税金等調整前当期純利益	278	324	+ 16%
法人税等	36	73	+ 99%
当期純利益	241	250	+ 3%

※ 2017年3月期より連結決算へ移行しており、2016年3月期は非連結の実績を表記しております。

## 決算ハイライト (貸借対照表)

(単位:百万円)

	2016年3月末	2017年3月末	前期末比
流動資産	2,637	2,971	+ 12%
現預金	1,718	1,758	+ 2%
固定資産	801	1,016	+ 26%
総資産	3,439	3,988	+ 16%
流動負債	889	1,133	+ 27%
固定負債	31	37	+ 19%
純資産	2,518	2,817	+ 11%

※ 2017年3月期より連結決算へ移行しており、2016年3月期は非連結の実績を表記しております。

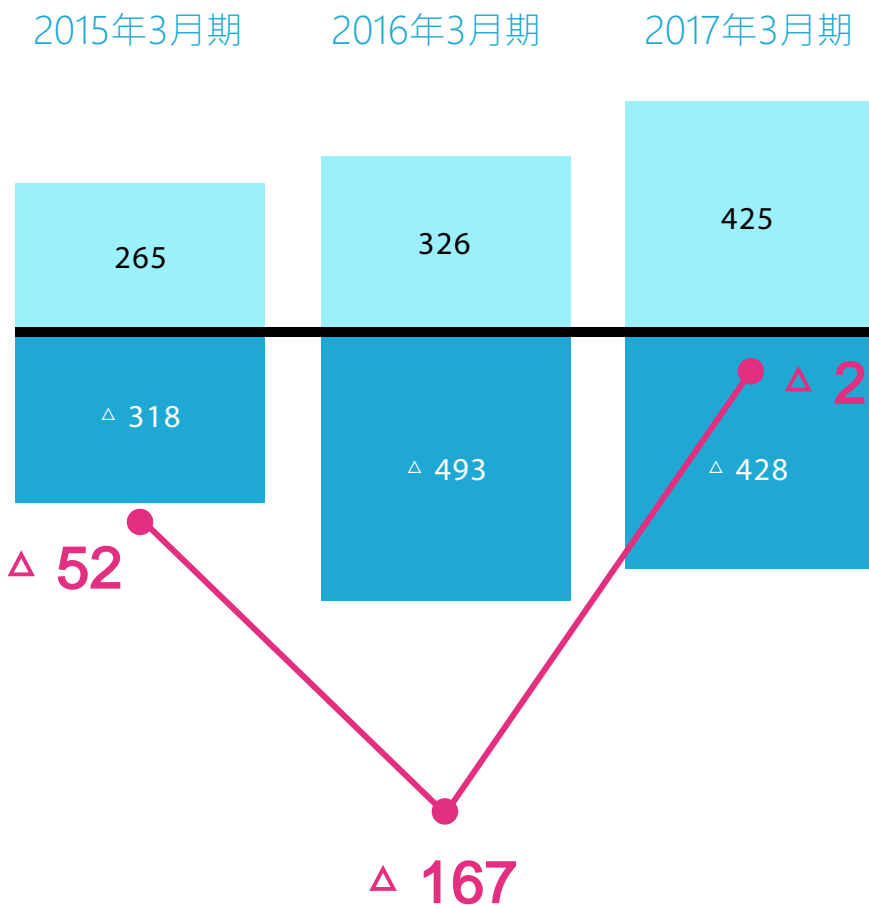
# フリー・キャッシュ・フロー

■ 営業 CF

■ 投資 CF

— フリー CF

(単位:百万円)



## 前期比

# 164

↑  
百万  
円増

△ 2百万円

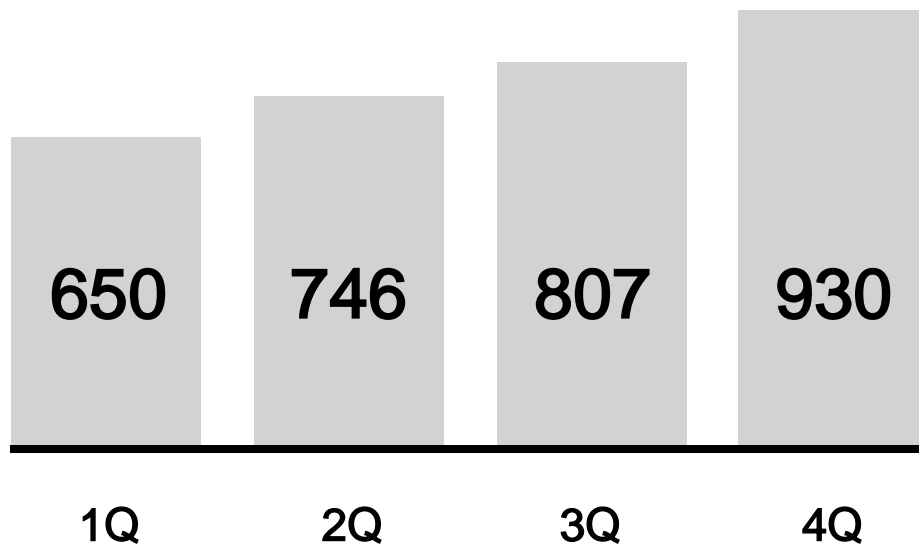
DSP : 2017年3月期

# 新商材「ダイナミッククリエティブ」が 成長を牽引

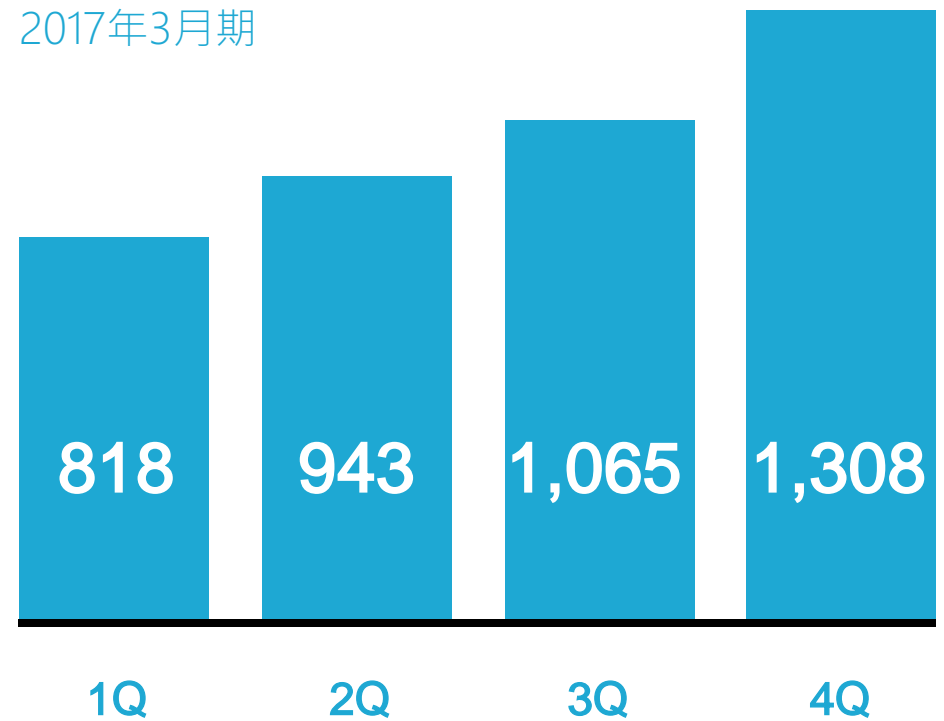
売上高 ( 四半期 )

(単位:百万円)

2016年3月期



2017年3月期



アフィリエイト：2017年3月期

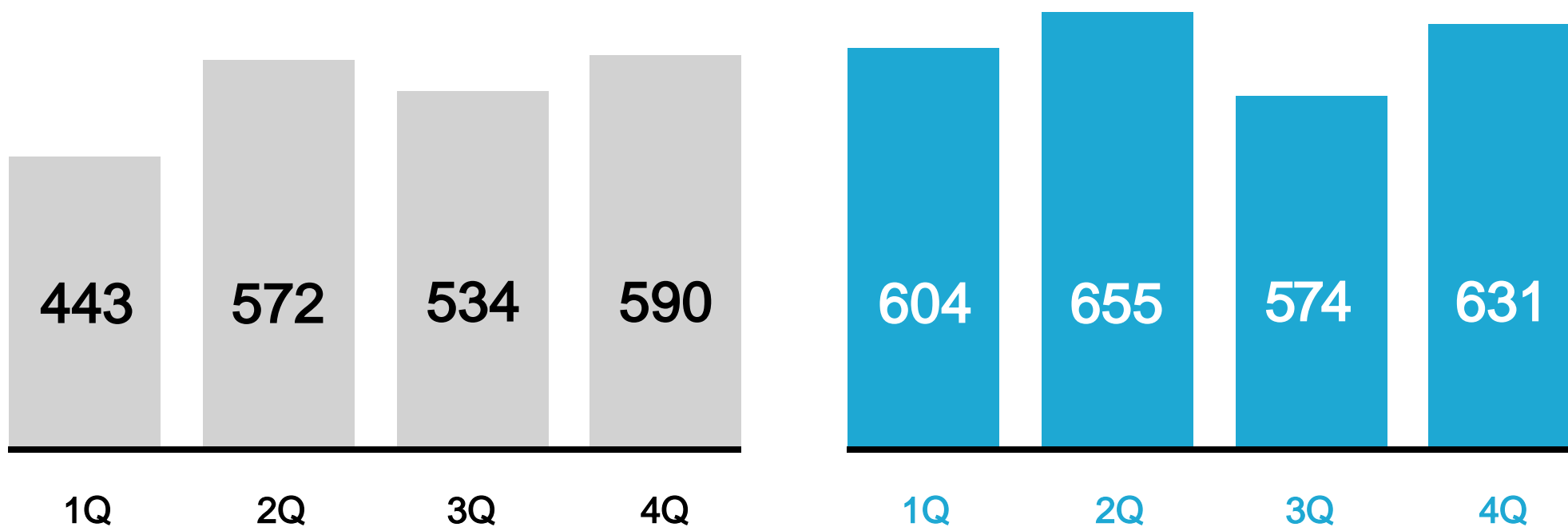
## ポートフォリオの多様化により 成長継続

売上高（四半期）

(単位:百万円)

2016年3月期

2017年3月期



メディアプランニング：2017年3月期

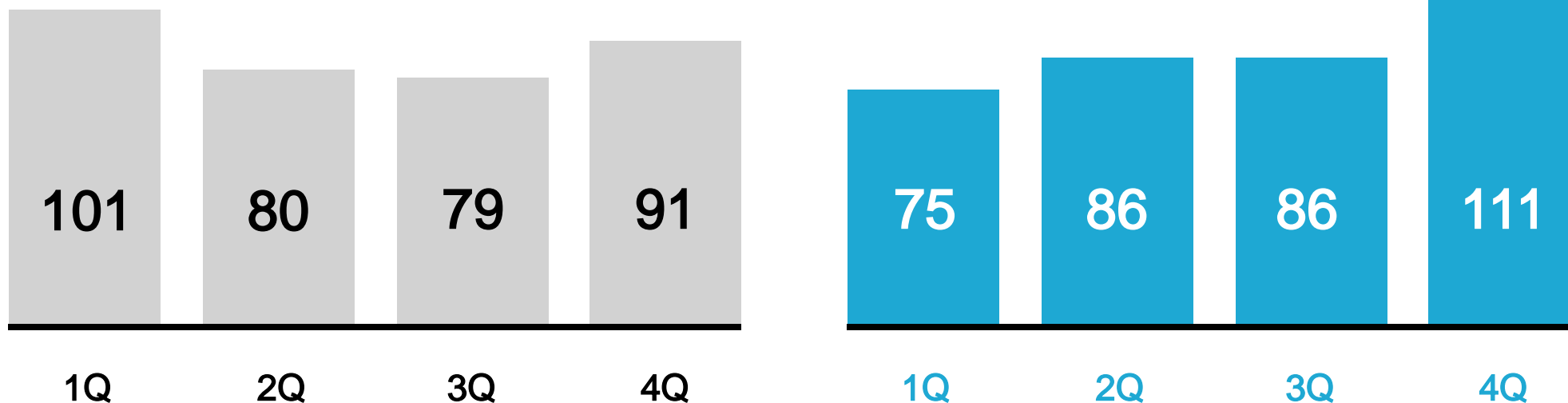
# ソニーグループの媒体販売が好調 ニュースアプリ「News Suite」の広告枠販売開始

売上高（四半期）

(単位:百万円)

2016年3月期

2017年3月期



So-net  
Media Networks

2018 年 3 月 期 業 績 予 想

## 業績予想(サマリー)

(単位:百万円)

前期比

連結業績	売上	<b>8,570</b>	収益力強化に取り組む一方 新規事業へ先行投資 営業利益率は変わらず	<b>+23.1%</b>
	営業利益	<b>400</b>		<b>+23.1%</b>
	当期純利益	<b>300</b>		<b>+19.6%</b>

DSP	売上	<b>5,234</b>	トリプル・スリーに向けて 新たな重点三策に着手	<b>+26.6%</b>
アフィリエイト	売上	<b>2,900</b>	ホワイト広告主・媒体 人員体制の強化	<b>+17.6%</b>
メディア プランニング	売上	<b>434</b>	ソニーグループとの連携強化 自社媒体の育成・買収	<b>+20.5%</b>



# 社長メッセージ

規模拡大

収益力の強化

新規事業の  
種まき

今年度の経営テーマは「規模の拡大」「収益力の強化」「新規事業の種まき」の3つです

業績好調なDSP「Logicad」の頭脳に自社開発の人工知能「VALIS-Engine」を段階的に組み込みながら商品力の強化も進め「規模の拡大」と「収益力の強化」を同時に実現します

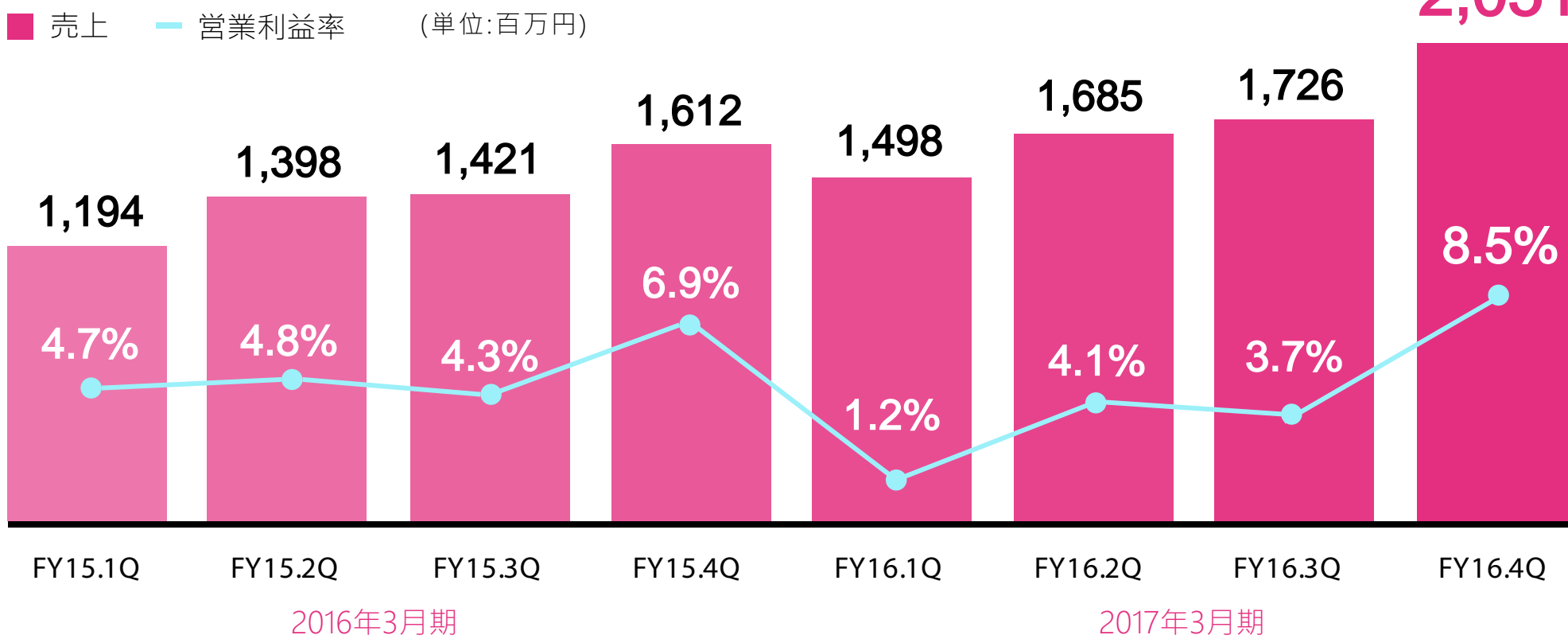
また 中長期的な成長を目指す為 当社の強みである機械学習領域での技術力強化に取り組み 「新規事業の種まき」を加速します

2017年1月から進めてきた施策はすでに足元で着実に成果として出てきています  
今期は更に変革に向けた施策を加速していきますのでご期待ください

社長メッセージ：収益力の強化

2017年1月以降 収益力強化に着手

4Qは「規模の利益」とのW効果で  
営業利益率が大幅に改善



事業ポートフォリオ

## 既存事業

規模の拡大と  
収益力向上の両立へ

## 新規事業

「VALIS-Engine」を核に  
新規事業への種まきを  
加速

### 成長牽引領域



DSP

### 安定収益領域



アフィリエイト



メディアプランニング

### 投資育成領域



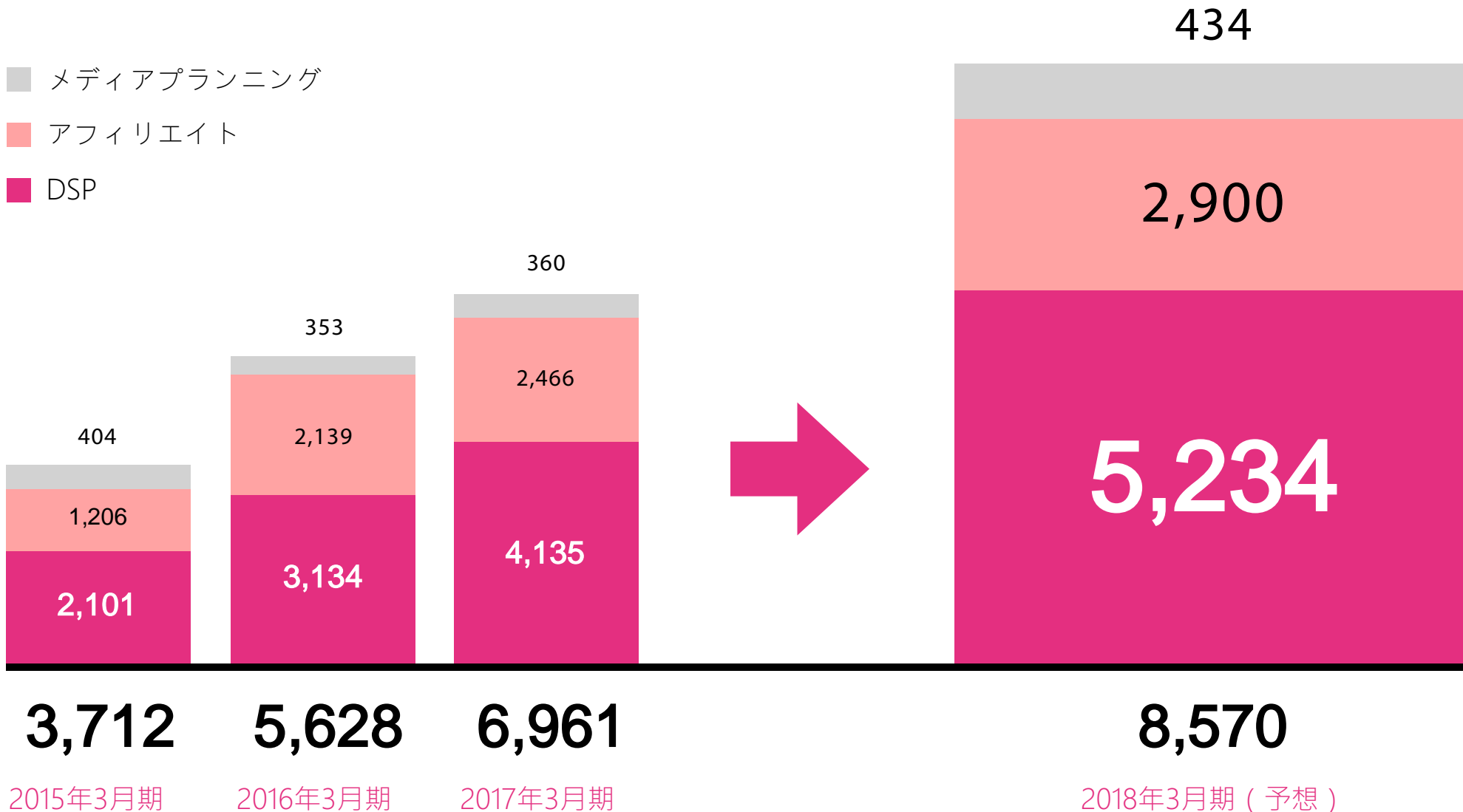
人工知能 VALIS-Engine

サービス別売上推移

# 引き続き DSP が成長を牽引

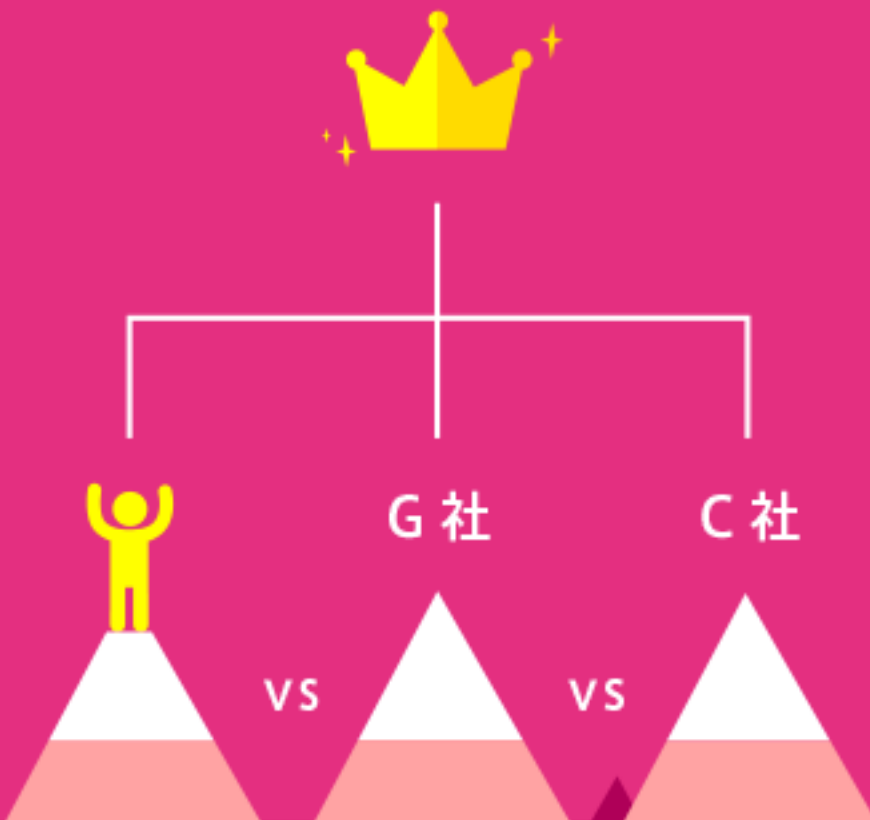
(単位:百万円)

- メディアプランニング
- アフィリエイト
- DSP

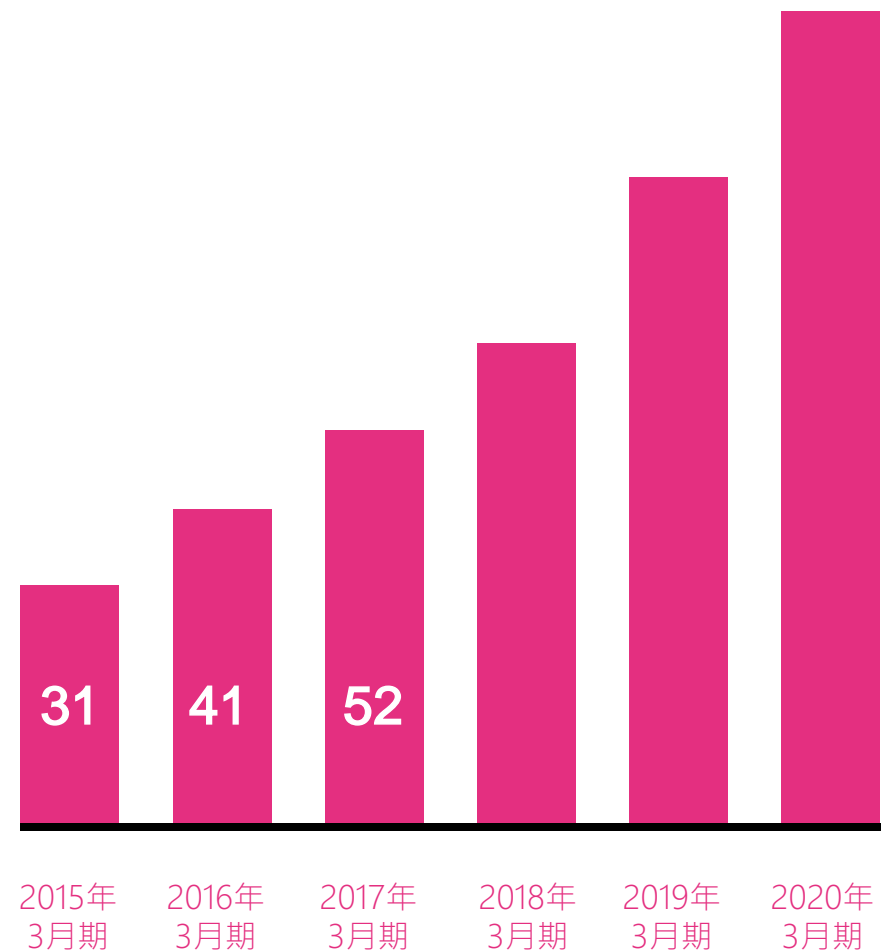


DSP トリプル・スリー

平成33年(2021年)までに  
国内ビッグ3としての  
地位を確立



## DSP事業の成長イメージ



## 2018年3月期に向けた課題が明確化

### PLAN 01

スマートフォン  
シフト

スマホ向け  
機能開発の強化



目標60% 実績55%  
(2017年3月のスマホ比率)

### PLAN 02

フルファネル  
ソリューション

ダイレクト・レスポンス広告から  
ブランディング広告まで



ダイナミックは好調に推移  
その他は、戦略の練り直し

### PLAN 03

人工知能  
「VALIS-Engine」

最適な広告プランニングの  
自動化に向けて  
人工知能を本格活用



テスト的に導入

## 新たな重点三策を着手

PLAN  
01

### 商品力強化

商品企画系組織を  
短期と中長期の  
観点から分割して  
それぞれ強化

PLAN  
02

### ダイナミック ファースト

好調なダイナミック  
クリエイティブの  
機能開発・販売体制を  
さらに強化

PLAN  
03

### ロボット トレーディング着手

人工知能による  
自動化範囲を拡大  
「VALIS-Engine」に  
継続投資

DSP 2018年3月期の重点三策

PLAN  
01

商品力強化

商品力及び技術力強化を目的とした  
大規模な組織再編を実行（2017/4）

事業開発部

```
graph TD; A[事業開発部] --> B[事業推進部]; A --> C[a.i lab.];
```

事業推進部

DSP事業のマーケティング戦略統括

a.i lab.

人工知能「VALIS-Engine」を核とした  
中長期のR&D戦略の統括



# DSP 2018年 3 月期の重点三策

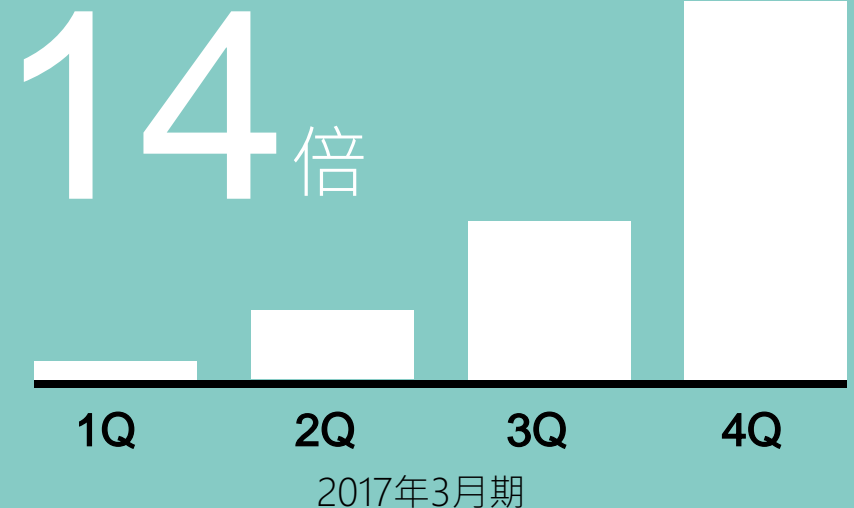
## PLAN 02

ダイナミック ファースト

好調なダイナミッククリエイティブを優先的に強化  
( 機能開発 ・ 販売体制 )



ダイナミッククリエイティブのQ毎の売上



DSP 2018年3月期の重点三策

PLAN  
03

ロボット・トレーディング

DSPのメインシステムで  
「VALIS-Engine」の本格的な搭載開始

2020年度には自動化範囲を大幅に拡大  
「ロボット・トレーディング」の実現へ

# 安定収益領域として収益貢献を優先



## アフィリエイト

ホワイト広告主・ホワイト媒体  
人員体制の強化



## メディアプランニング

ソニーグループ連携強化  
自社媒体の育成・買収

新規事業

COMING SOON

その他：

コーポレートブランディング強化

PostPetのモモが  
コーポレート  
キャラクターとして  
就任



**PostPet**<sup>TM</sup>



# So-net Media Networks